

横浜市金沢自然公園・金沢動物園内

神奈川県の花 自生のヤマユリが見頃を迎えます

金沢自然公園と金沢動物園では、6月中旬から7月にかけて自生のヤマユリが見頃を迎えます。神奈川県の花であるヤマユリは、20cmもの大きな花を1株に複数個付け、芳醇な香りを放つ山野草です。

金沢自然公園内の「ののはな館」(入園無料)では、7月10日(日)まで企画展「里山を彩るヤマユリ」を開催中です。



ヤマユリ

見頃の時期 6月中旬～7月上旬

ご覧いただける場所 金沢自然公園：金杉橋周辺

金沢動物園：アフリカ区、カピバラ展示場前など

金沢自然公園では下草の中にヤマユリが咲く、自然に近い景観をお楽しみいただけます。下草は夏の直射日光を遮り、土が乾燥するのを防ぐ役割をしておりヤマユリの生育に役立ちます。

ののはな館企画展 「里山を彩るヤマユリ」

期間：7月10日(日)まで(毎週月曜日は休館日)

開園時間：9:30～16:30

場所：金沢自然公園「ののはな館」

内容：ヤマユリや自然公園内で見られる山野草をパネルで紹介いたします。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 ヤマユリについて

草丈が1～1.5m、花径は20～25cmで大型。1つの茎に5～6輪の花をつけ、強い芳醇な香りを放つ（金沢動物園内の株はまだ小さいため、1つの茎に1～3輪ほど）。日本固有種。世界には約100種のユリが自生しており、そのうちの約15種が日本に自生。8種がヤマユリを含む日本固有種。

古くから日本人とヤマユリの歴史は深く、飛鳥奈良時代「万葉集」にもたくさんのユリの歌が詠まれている。神奈川県の花。環境の変化に伴い、自生の株数は減少している。

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般500円、高校生・中人300円、小・中学生200円、小学生未満無料
（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩6分
②急行「金沢動物園」行きバスで10分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100

※ 金沢動物園では、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
- ・ご来園の際には、マスクの着用をお願いいたします。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。